

平成29年度事業報告及び収支決算について

平成29年度事業報告書

〔 自 平成29年 4月 1日 〕
〔 至 平成30年 3月31日 〕

第1 総務関係

1 会務

事業報告や収支予算などの議案を審議するため、理事会及び通常総会を開催し、原案どおり承認された。また、業務及び経理状況について、監事監査が行われた。

区 分	開催年月日	開催場所	主な審議事項等	備 考
監事監査	平成29年 5月15日	協会事務局	平成28年度業務及び経理状況についての監査	
第80回 理事会	平成29年 5月23日	広島市文化 交流会館	第38回通常総会提出議題について審議 《出席者数：24名(委任状を含む。))》	原案どお り承認
第38回 通常総会			①平成28年度事業報告及び収支決算について ②剰余金の処分(案)について ③平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案) について ④役員を選任(案)について 《会員総数377人中318人出席 (委任状を含む。))》	
第81回 理事会	平成30年 3月23日	ホテルメル パルク広島	①平成29年度事業報告について ②平成29年度補正予算(案)について ③平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案) について ④協会職員給与規程の一部改正(案)について 《出席者数：23名(委任状を含む。))》	原案どお り承認

2 会員の加入状況

平成29年度は、入会8会員に対して、退会は12会員であった。

会員数の変遷(各年度末会員数)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
380	381	381	376	372
(△1)	(+1)	(±0)	(△5)	(△4)

(注) () は対前年度比較

3 広報

ホームページ、会報（ひろしま能力開発・年2回発行）及びポスター・チラシなどにより、協会事業の周知・活用に向けた情報提供活動を行った。

4 他の都道府県協会等との連携

各種会議を通じて、国への要望のとりまとめや情報交換など、他の都道府県協会等との密接な連携に努めた。

《会議の開催状況》

会 議 名	開催場所	期 日
中国ブロック専務理事・事務局長会議	島根県	平成 29 年 4 月 24 日（月）
九都道府県職業能力開発協会連絡協議会	東京都	平成 29 年 5 月 19 日（金）
中央職業能力開発協会 理事会，総会	東京都	平成 29 年 6 月 19 日（月）
中国・四国ブロック会議	岡山県	平成 29 年 6 月 28 日（水）
9 都道府県職業能力開発協会連絡会	宮城県	平成 29 年 7 月 20 日（木），21 日（金）
九都道府県職業能力開発協会連絡協議会	東京都	平成 29 年 12 月 19 日（火）
中国・四国ブロック専務理事・事務局長会議	岡山県	平成 30 年 1 月 24 日（水）

第 2 職業能力評価制度推進事業

1 技能検定の実施

(1) 定期試験

広島県知事の実施公示に基づき、前期 40 職種 67 作業、後期 57 職種 55 作業について、それぞれ次のとおり技能検定試験を実施した。

① 実施日程

区 分	前 期	後 期
実施公示	3 月 1 日（水）	9 月 1 日（金）
申請受付	4 月 3 日（月）～4 月 1 4 日（金）	1 0 月 2 日（月）～1 0 月 1 3 日（金）
実技試験 実施期間	6 月 5 日（月）～9 月 1 0 日（日）	1 2 月 4 日（月）～2 月 1 8 日（日）
学科試験	7 月 1 6 日（日），8 月 2 0 日（日） 8 月 2 7 日（日），8 月 3 0 日（水） 9 月 3 日（日）	1 月 2 1 日（日），1 月 2 8 日（日） 1 月 3 1 日（水），2 月 4 日（日）
合格発表	9 月 2 9 日（金） ※3 級（金属熱処理職種を除く。）： 8 月 2 5 日（金）	3 月 1 6 日（金）

② 実施日数等

区 分	実施日数	会場数	検定委員及び補佐員数
学科試験	9日	延べ 28会場	—
実技試験	114日	延べ 464会場	延べ 2,420人

③ 実施結果

平成29年度の受検申請者数は、5,130人で、合格率は48.9%であった。(単位：人，%)

区 分	等 級	受 検 申請者A	学科試験		実技試験		合格者B	合格率 (B/A)
			申請者	合格者	申請者	合格者		
前 期	1 級	1,043	805	482	831	438	461	44.2
	2 級	1,287	1,025	598	1,077	572	571	44.4
	3 級	566	519	468	534	456	458	80.9
	単一等級	47	38	33	43	37	38	80.9
前期計		2,943	2,387	1,581	2,485	1,503	1,528	51.9
後 期	特 級	97	97	22	57	30	22	22.7
	1 級	557	411	251	456	231	236	42.4
	2 級	898	677	462	780	326	334	37.2
	3 級	602	577	451	574	409	373	62.0
	単一等級	33	23	16	32	15	14	42.4
後期計		2,187	1,785	1,202	1,899	1,011	979	44.8
合 計	特 級	97	97	22	57	30	22	22.7
	1 級	1,600	1,216	733	1,287	669	697	43.6
	2 級	2,185	1,702	1,060	1,857	898	905	41.4
	3 級	1,168	1,096	919	1,108	865	831	71.1
	単一等級	80	61	49	75	52	52	65.0
合 計		5,130 (5,003)	4,172 (4,038)	2,783 (2,617)	4,384 (4,286)	2,514 (2,568)	2,507 (2,488)	48.9 (49.7)

(注) () は前年度実績

(参考) 受検申請者数及び合格者数等の推移 (過去5年間) (単位：人，%)

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
受検申請者数	6,318 (+76)	6,308 (△10)	5,083 (△1,225)	5,003 (△80)	5,130 (+127)
合格者数	2,881 (△64)	3,057 (+176)	2,601 (△456)	2,488 (△113)	2,507 (+19)
合格 率	45.6 (△1.6)	48.5 (+2.9)	51.2 (+2.7)	49.7 (△1.5)	48.9 (△0.8)

(注) () は対前年度比較

(2) 随時試験（外国人技能実習制度評価試験）

外国人技能実習生を対象とした随時3級等技能検定試験の受検申請者数は、3,374人で、
合格率は78.6%であった。

(単位：人，%)

区 分	受検 申請者数	合格者数	合格率	作業数	日 数	延べ回数	受入団体数 (事業所含む)
随時3級	585	102	17.4	39 作業	313 日	1,107 回	179 団体
基礎級	2,789	2,550	91.4	56 作業			
合 計	3,374	2,652	78.6	延べ 95 作業			

(参考1) 随時試験の受検申請者及び合格者等の推移（過去5年間）

(単位：人，%)

区 分	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
受検申請者数	1,518 (△416)	2,075 (+557)	2,205 (+130)	2,458 (+253)	3,374 (+916)
合格者数	1,409 (△313)	1,880 (+471)	2,010 (+130)	2,175 (+165)	2,652 (+477)
合格 率	92.8 (+3.8)	90.6 (△2.2)	91.2 (+0.6)	88.5 (△2.7)	78.6 (△9.9)

(注) () は対前年度比較

(参考2) 受検者数が多い国籍及び職種（平成29年度）

(単位：人)

順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
国 籍	ベトナム	中国	フィリピン	タイ	インドネシア
人数	1,471	886	327	216	149

(単位：人)

順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
職 種	婦人子供既製服 縫製	射出成形	金属塗装	金属プレス	機械検査
人数	539	334	193	191	183

(3) 技能検定関係会議への出席及び開催

実技試験水準調整会議（東京都）に出席するとともに、広島県技能検定委員を対象とした協会主催の水準調整会議を開催し、公平・公正な検定試験の実施を徹底した。

区 分	実施日	出席者	開催場所
実技試験水準調整会議	11月1日（水）	協会職員	東京都
実技試験水準調整会議	6月2日（金）、5日（月）～9日（金）、 12日（月）、13日（火） 11月28日（火） 12月1日（金）、5日（火）～8日（金）、 14日（木）	広島県技能検定委員	広島市 東広島市

(4) 技能検定合格者に対するフォローアップ講習の実施

県内に在住又は就業している1級技能士を対象に、フォローアップ講習を実施した。

実 施 時 期	平成29年11月25日（土）
実 施 場 所	広島硝子施工職業訓練協会
職 種（作 業）	ガラス施工（ガラス工事作業）
実 施 内 容	新技術・新工法等についての講習及び実技講習
受 講 者 数	11人

(5) 3級技能検定試験に係る教育機関連絡会議の開催

職業訓練校、工業高等学校、専修学校、各種学校等の在校生の技能検定3級の受検を促進するため、これら教育機関との連絡会議を開催し、情報交換等を行った。

実 施 日	平成30年3月28日（水）
実 施 場 所	広島県情報プラザ
出 席 者 数	26人

2 コンピュータサービス技能評価試験の実施

受験申請者数は241人、合格率は86.7%であった。

(単位：人，%)

部 門	等 級	受験申請者数 A	合格者数 B	合格率 (B/A)
ワープロ部門	1 級	0	0	—
	2 級	42	32	76.2
	3 級	89	78	87.6
表計算部門	1 級	0	0	—
	2 級	13	9	69.2
	3 級	97	90	92.8
合 計		241 (227)	209 (178)	86.7 (78.4)

(注) () は前年度実績

3 CADトレース技能審査の実施

前期・後期の2回に分けて技能審査を実施した。受験申請者数は18人で、合格率は66.7%であった。なお、CADトレース技能審査は、平成29年度をもって廃止となった。

(1) 試験実施期間

区分	前 期	後 期
受験受付	6月19日(月)～6月30日(金)	11月20日(月)～12月1日(金)
試験実施日	9月9日(土)	2月11日(日)
合格発表日	10月31日(火)	3月26日(月)

(2) 実施結果

(単位：人，%)

期別	部 門	等 級	受験申請者数 A	合格者数 B	合 格 率 (B/A)
前 期	機械部門	上 級	0	0	—
		中 級	1	1	100.0
		初 級	6	3	50.0
	計		7	4	57.1
後 期	機械部門	中 級	2	2	100.0
		初 級	9	6	66.7
	計		11	8	72.7
合 計			18 (22)	12 (11)	66.7 (50.0)

(注) ()は前年度実績

4 ビジネス・キャリア検定試験の実施

前期・後期の2回に分けて試験を実施した。受験申請者数は634人で、合格率は39.9%であった。

(1) 試験実施期間

区分	前 期	後 期
受験受付	4月17日(月)～7月28日(金)	10月2日(月)～12月15日(金)
試験実施日	10月1日(日)	2月18日(日)
合格発表日	[2・3級] 11月2日(木) [1級] 12月8日(金)	3月16日(金)

(2) 実施結果

(単位：人，%)

期 別	級 別	受験申請者数 A	合格者数 B	合 格 率 (B/A)
前 期	1 級	6	1	16.7
	2 級	94	28	29.8
	3 級	240	94	39.2
	計	340	123	36.2
後 期	2 級	108	38	35.2
	3 級	182	88	48.4
	BASIC 級	4	4	100.0
	計	294	130	44.2
合 計		634 (616)	253 (244)	39.9 (39.6)

(注) 1 () は前年度実績

- 2 試験分野は、「人事・人材開発・労務管理」，「経理・財務管理」，「営業・マーケティング」，「生産管理」，「企業法務・総務」，「ロジスティクス」，「経営情報システム」，「経営戦略」

第3 職業訓練振興事業

1 職業能力開発講座の実施

新入社員研修など6講座を実施し，合計で249人の受講者があった。

研 修 名	期 日	受講者数
(1)新入社員研修	4月4日(火)，5日(水)	41人
(2)新入社員フォローアップ研修	9月6日(水)，7日(木)	37人
(3)中堅社員研修	6月27日(火)，28日(水)	47人
(4)管理者研修	7月26日(水)，27日(木)	43人
(5)職業訓練指導員試験受験準備講習	9月16日(土)	64人
(6)職業訓練指導員の講習(48時間講習)	1月22日(月)～26日(金)， 29日(月)	17人
合 計		249人 (248人)

(注) () は前年度実績

2 広島県職業能力開発促進大会の開催

(1) 期 日 11月8日(水)

(2) 場 所 広島市南区民文化センター

(3) 内 容 技能検定功労者, 技能競技大会等優秀技能者の表彰

(人, 団体・事業所)

区 分	個 人	団体・事業所	合 計
(1)厚生労働大臣表彰	1	2	3
(2)広島県知事表彰	21	2	23
① 認定職業訓練関係	1		1
② 技能検定関係	1	2	3
③ 優秀技能者	6		6
④ 技能競技大会成績優秀者	13		13
(3)中央職業能力開発協会会長表彰	2	2	4
(4)広島県職業能力開発協会会長表彰	87	1	88
① 技能検定関係	2	1	3
② 技能検定委員20年勤続	1		1
③ 技能検定委員15年勤続	17		17
④ 技能検定委員10年勤続	23		23
⑤ 技能検定委員5年勤続	44		44
(5)認定職業訓練校優良修了者表彰(会長表彰)	4		4
合 計	115	7	122

第4 技能尊重気運醸成事業

1 第34回ひろしま技能フェアの開催

第34回ひろしま技能フェアを広島県と共催で開催した。来場者は、約5,600人であった。

《国からの受託事業である、ひろしまものづくりフェスタ2017と同時開催》

期 日	場 所	来場者数	参加団体	内 容
11月8日(水) 9日(木)	県立広島産業会館 西展示館	約5,600人 (約5,500人)	45団体 (42団体)	○作品展示 ○技能実演 ○技能体験コーナー

(注) () は前年度実績

2 技能競技大会への参加促進

(1) 技能五輪広島県予選会の開催

技能五輪広島県予選会を開催し、14職種、56人の参加があった。

区 分	競技職種	参加者数	全国大会出場(推薦予定)
前 期	機械組立て, 旋盤, フライス盤, とび, 自動車板金, 曲げ板金, フラワー装飾	17人	9人が, 11月開催の第55回技能五輪全国大会(開催地; 栃木県)へ出場
後 期	建築大工, 配管, 機械製図, 冷凍技術	18人	成績優秀者を平成30年11月に開催の第56回技能五輪全国大会(開催地; 沖縄県)へ推薦予定
若年技能者人材育成支援等事業	電工, 電気溶接, 西洋料理	21人	
合 計	14職種 (14職種)	56人 (51人)	

(注) () は前年度実績

(2) 第55回技能五輪全国大会への参加

栃木県で開催された第55回技能五輪全国大会に、15職種38人が参加し、13人が入賞した。

(金賞1、銀賞3、銅賞2、敢闘賞7)

また、これに先立って、10月25日(水)に出場選手壮行会が挙行された。(於：広島障害者職業能力開発校)

① 期 間：11月24日(金)～11月27日(月)

② 会 場：栃木県体育館など17会場(栃木県)

③ 参加者数及び成績

(単位：人)

職 種	出場者数	入 賞 者 数				
		金賞	銀賞	銅賞	敢闘賞	合計
機械組立て	2					
機械製図	3					
旋 盤	2					
電気溶接	3				2	2
自動車板金	2				1	1
曲げ板金	2	1		1		2
電 工	5		1		1	2
フラワー装飾	1					
洋菓子製造	4		2		1	3
西洋料理	5				1	1
造 園	1				1	1
車体塗装	2			1		1
メカトロニクス	2					
配 管	2					
日本料理	2					
15職種計	38 (41)	1 (1)	3 (3)	2 (4)	7 (7)	13 (15)

(注) () は前年度実績

(3) 第12回若年者ものづくり競技大会への参加

愛知県で開催された第12回若年者ものづくり競技大会に、5職種5人が参加し、4人が入賞した。(銀賞1, 銅賞1, 敢闘賞2)

① 期 間：8月4日(金)～5日(土)

② 会 場：愛知県立名古屋高等技術専門学校(愛知県)など4会場

③ 参加者数及び成績

(単位：人)

職 種	出場者数	入 賞 者 数				
		金賞	銀賞	銅賞	敢闘賞	合計
フライス盤	1				1	1
建築大工	1					
自動車整備	1				1	1
ITネットワーク システム管理	1		1			1
オフィスソフトウェア ソリューション	1			1		1
5職種計	5 (8)		1 (2)	1 (3)	2	4 (5)

(注) () は前年度実績

(4) 技能五輪全国大会の誘致

平成29年5月9日(火)及び平成30年3月20日(火)に、県商工労働局へ技能五輪全国大会を広島県にて開催されるよう要望した。

第5 若年技能者人材育成支援等事業（国からの受託事業）

若者のものづくり離れ、技能離れが見られる中、若者が進んで技能者を目指す環境の整備や高度な技能を有する技能者の育成が課題であり、この事業を推進することにより、若年技能者の人材育成、技能尊重気運の醸成等を図った。

1 地域における技能振興

技能五輪予選会の実施、技能競技大会の参加支援、「ひろしまものづくりフェスタ 2017」の開催、熟練技能者による実技指導などにより、若年技能者の人材育成を図るとともに、ものづくりの魅力や技能者の持つ技能を伝えるための取組みを行った。

(1) 技能五輪広島県予選会（再掲）

実施時期	平成30年1月～3月
職種	電工, 電気溶接, 西洋料理
参加者	21人

(2) 技能競技大会の参加支援

参加選手、指導者の旅費及び工具等運搬費の援助を行った。（支援対象：中小企業）

	第12回若年者ものづくり競技大会	第55回技能五輪全国大会
選手旅費	5人	19人
指導者旅費	5人	16人

(3) ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組

① ひろしまものづくりフェスタ2017

《「第34回ひろしま技能フェア」と同時開催》

期日	場所	来場者数	参加団体	内容
11月8日(水) 9日(木)	県立広島産業会館 西展示館	約5,600人 (約5,500人)	45団体 (42団体)	○作品展示 ○技能実演 ○技能体験コーナー

(注) () は前年度実績

② 技能競技大会展・技能士展（ブロック開催）

開催日	平成29年11月8日（水）～9日（木）
開催場所	県立広島産業会館西展示館
来場者数	約5,600人

③ ものづくり体験教室

実施時期	平成29年10月～11月
職種	西洋料理, フラワー装飾
コース数	2コース
受講者数	127人

④ 熟練技能者等による実技指導

実施時期	平成29年4月～12月
職種	放電加工, 工場板金, プラスチック成形, 電気溶接, 溶接, 鉄筋施工, 型枠施工, 機械加工, とび
コース数	11コース
受講者数	297人

⑤ 「技能伝承」, 「ITを活用した生産性向上」に取り組む企業の好事例発表及び意見交換会

開催日	平成29年10月20日（金）
開催場所	ホテルメルパルク広島
出席者	<p>事例発表者：</p> <p>（技能伝承）(株)ハマダ 総務部 総務・人事課 松村 未来 氏</p> <p>（IT活用）(株)ヒロテック 生産技術研究所 所長 高橋 和良 氏</p> <p>コーディネーター：</p> <p>県立広島大学大学院経営管理研究科 教授 木谷 宏 氏</p> <p>パネリスト：</p> <p>(株)エヌテック 代表取締役 棗田 敏嗣 氏</p> <p>(株)デルタツーリング 取締役 高下 卓好 氏</p> <p>瀬野川産業(株) 取締役部長 折出 光範 氏</p> <p>広島県商工労働局職業能力開発課 課長 井本 昌一郎 氏</p>
聴講者数	65人

2 ものづくりマイスター及びITマスター（平成29年度新規）の認定・登録

新たな掘り起しに取り組み、これまでに、ものづくりマイスターについては、40職種延べ220人、ITマスターについては、3職種延べ9人の認定・登録をした。

(1) ものづくりマイスターの認定状況

(単位：人)

職 種		認 定 者 数			
		平成25～27年度	平成28年度	平成29年度	計
1	機 械 加 工	30	4	3	37
2	和 裁	14		1	15
3	鋳 造	8			8
4	機 械 保 全	6		2	8
5	と び	4			4
6	工 場 板 金	4		1	5
7	配 管	7			7
8	塗 装	4			4
9	左 官	7	5	1	13
10	電気機器組立て	5			5
11	内燃機関組立て	3		1	4
12	機 械 検 査	4		1	5
13	金 属 溶 解	2	1		3
14	電 工	2			2
15	仕 上 げ	2			2
16	表 装	9	17	2	28
17	造 園	4		3	7
18	ブロック建築	3			3
19	金 属 熱 処 理	3			3
20	機械・プラント製図	3		7	10
21	油圧装置調整	1			1
22	鉄 工	1			1
23	紳士服製造	1			1
24	金属プレス加工	1			1
25	畳 製 作	1			1
26	家 具 製 作	1			1
27	冷凍空気調和機器施工	4			4
28	型 枠 施 工	1			1
29	建 築 板 金	7			7
30	防 水 施 工	3			3

31	内装仕上げ施工	1			1
32	切削工具研削	2			2
33	菓子製造	2			2
34	印章彫刻	1	3	1	5
35	建築大工		3	1	4
36	金型製作		2		2
37	かわらぶき		2		2
38	放電加工			2	2
39	時計修理			1	1
40	ガラス施工			5	5
認定者数計		(34職種) 151	(8職種) 37	(15職種) 32	220

(2) ITマスターの認定状況

(単位：人)

職 種		平成29年度認定者数
1	オフィスソフトウェア・ソリューション	4
2	ITネットワークシステム管理	3
3	ロボットソフト組込	2
認定者数計		9

(3) ものづくりマイスター及びITマスターに対する指導技法等講習

区 分	第1回	第2回
実施日	平成29年5月30日(火)	平成29年11月30日(木)
参加者	ものづくりマイスター 18人	ものづくりマイスター 5人 ITマスター 5人
内 容	① 個人情報保護, セクハラ・パワハラの防止, 若年者・学生との接遇 ② ものづくりマイスター活動報告書記載方法 ③ 指導技法	

3 ものづくりマイスター及びITマスターの活用

企業や工業高校等からの要請を受け、ものづくりマイスターによる実技指導を実施した。また、ITマスターによる講習等や、小学生等を対象とした「目指せマイスター」プロジェクトを実施し、ものづくりの魅力、ITの魅力の発信等を行った。

(1) ものづくりマイスターによる実技指導

延べ受講者目標数	3,030人日	
延べ受講者数	4,035人日	中小企業 2,030人日, 高校 2,005人日
延べ派遣先	152会場	中小企業 延べ113社, 高校 延べ39校
延べ派遣人数	1,039人日	中小企業 846人日, 高校 193人日

(2) ITマスターによる講習等

延べ受講者目標数	27人日	
延べ受講者数	28人日	小学校 28人日
延べ派遣先	2会場	小学校 2校
延べ派遣人数	5人日	小学校 5人日

(3) 「目指せマイスター」プロジェクト

- ① 学校の授業等への講師派遣
- ② 学校の教師を対象とした「ものづくりの魅力」講座等への講師派遣
- ③ 児童・生徒の保護者等を対象とした「ものづくりの魅力」講座等への講師派遣

実施時期	平成29年5月～平成29年12月
実施校	広島県内小学校 5校
職種	印章彫刻, 菓子製造, 和裁, 建築大工, 建築板金
受講者数	① 225人 ② 62人 ③ 96人

- ④ ものづくりマイスターの講義を伴う児童・生徒を対象にした事業所等の見学

実施時期	平成29年9月～11月
実施校	広島県内小学校 11校
参加者数	延べ1, 175人
見学先	マツダ株式会社, 東洋額装株式会社

- ⑤ 「ITの魅力」の発信（再掲）

実施時期	平成29年12月～平成30年2月
実施場所	広島県内小学校 2校
実施内容	ロボットプログラミング
受講者数	28人

- ⑥ ニート等の若者に対する「ものづくりの魅力」の発信

実施時期	平成29年6月
実施場所	ひろしま北部若者サポートステーション
実施内容	ものづくりマイスターの職業講話
受講者数	5人

⑦ものづくりマイスターの働く職場での職場体験実習

実施時期	平成29年8月
職種	和裁
実施回数	8回
延べ受講者数	22人

4 地方公共団体、経済団体等との連携会議の開催

連携会議を2回実施し、実施状況の報告、実施計画の決定、事業推進計画の策定等を行った。

回数	開催日	主な議事
第1回	平成29年4月17日(月)	平成29年度事業実施計画について
第2回	平成29年12月12日(火)	平成30年度事業推進計画について

第6 キャリア支援企業創出促進事業（国からの受託事業）

キャリア開発アドバイザーなど7人のスタッフ（非常勤職員を含む。）を配置し、企業・団体等の人材育成に関する相談を受けるとともに、講習会の実施や各種情報提供を行った。

なお、この事業は、平成29年度をもって終了となった。

1 実施体制

- キャリア開発アドバイザー 1人
- 人材育成コンサルタント 3人
- キャリア形成サポーター 2人
- 事務スタッフ 1人

2 助言・指導、情報提供数

内 容	件 数
能力開発の進め方・プランづくり	2,481件
各種教育訓練施設利用等	1,655件
各種能力開発給付金利用等	718件
能力開発に関する情報・資料	2,246件
その他	486件
合 計	7,586件 (9,701件)

(注) () は前年度実績

3 キャリアコンサルティング等

キャリアコンサルティングの支援回数	312回 (186回)
キャリア診断サービスの実施件数	8件 (7件)

(注) () は前年度実績

